

長くお使いいただくために…

組立・お取り扱い説明書

お昼寝ソファ

SO-12



このたびは、当社製品をお買い上げいただきありがとうございます。この製品を末永く安全にお使いいただくために、この『組立・取扱説明書』を良く読み、正しくお使いください。また、この『組立・取扱説明書』を保管し必要なときにお読みください。

仕様

■樹種について

メープル メープルシロップのとれる木です。清潔感のある白い色と、つやのある木肌が特徴。硬く割れにくく、じっくり使い込むと独特の艶色に変わります。



タモ 木目が美しく均一で弾力性と強度があり、家具材として古くから好まれています。長く使うごとに艶色のような温かみのある色合いに変化します。



※天然の素材なので、同じ材料でもそれぞれの表情は異なってきます。

■塗装について

オイル塗装 使い込んでいくほどに深みを増していく塗装方法です。

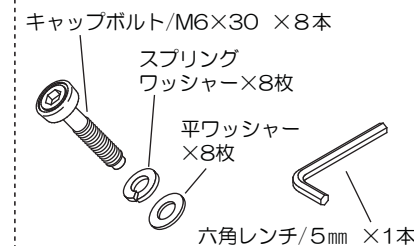
自然の植物油をベースにしたオイルで、木の持つ風合いを保ちます。メンテナンスは、オイルを重ね塗りで簡単にできます。

▲シミやキズの原因となるため、熱いものや濡れたものは直接置かず布などを敷いてお使いください。もし水や油をこぼした際にはすぐに拭き取ってください。よく絞った布なら水拭きをしても大丈夫です。

■サイズ W1675×D650×H455 (SH320)mm

■構成部品

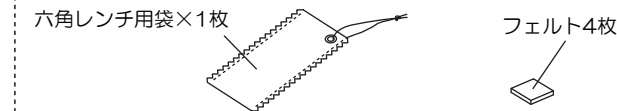
①ひじ組立用



②脚組立用

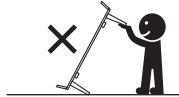
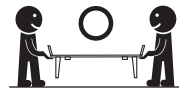


③同梱物



▲ 使用上のご注意

- ① ご使用前に必ずこの説明書を読んでください。
- ② 乱暴な取り扱いはしないでください。安全性が低下する恐れがあります。
- ③ 破損の原因になるような過度な重量物などを載せないでください。
- ④ 座面に立ち上がった時、踏み台として使用しないでください。
- ⑤ 危険ですので、用途以外には使用しないでください。
- ⑥ 組立や移動は必ず2名以上で行って下さい。
- ⑦ 製品を動かす際はなるべく水平に保ち、右下図のように極端な角度で起こさないで下さい。



■木の家具が苦手なものは？

直射日光や熱は家具を変形・変色させるおそれがあります。窓やストーブから離してお使いください。湿気は家具を膨張させたり、カビを発生させる可能性があります。壁からはなして置いたり、通気性を良くしましょう。



お手入れ方法

毎日のお手入れは？

→乾いた柔らかい布で拭いて ください。

調味料・お酒をこぼしてしまった…!?

→良く絞ったフキンで、すぐに拭き取ってください。

乾拭きではとれない汚れには？

→石鹸水を浸した布で汚れを落とし、良く絞った布で洗剤分を拭き取り、次に乾いた柔らかい布できれいに拭き取ってください。



保守・点検

ボルトがゆるんでいないか時々点検し、締め直してください。

■お問い合わせ先 株式会社コサイン カスタマーサポート

〒079-8453 北海道旭川市永山北3条6丁目2-26
TEL. 0166-47-0123 / FAX.0166-47-7450
<http://www.cosine.com>

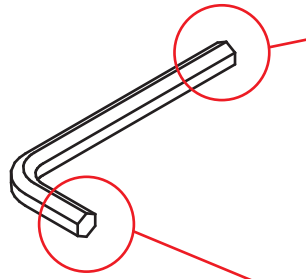
231220

cosine

■組み立て説明

□六角レンチのご使用方法

始めはレンチの長い側を使い写真のように回すと早く締める事が出来ます。



最後はレンチの短い側を使うと、力が入り、しっかりと締める事が出来ます。



組立説明

※必ず2名以上で組立や移動を行って下さい。

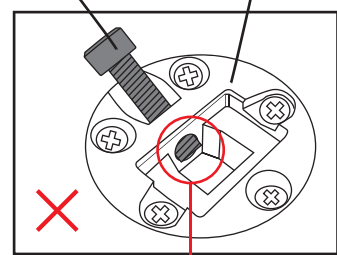
1 座板に脚を取り付けます。



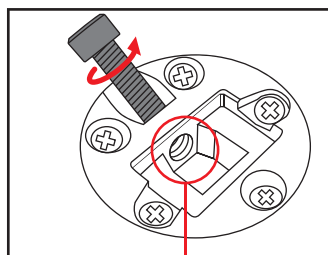
上の写真の4ヶ所に脚を取り付けます

①初めにレッグジョイントに付いている六角穴付ボルトを調節します。

ボルト レッグジョイント



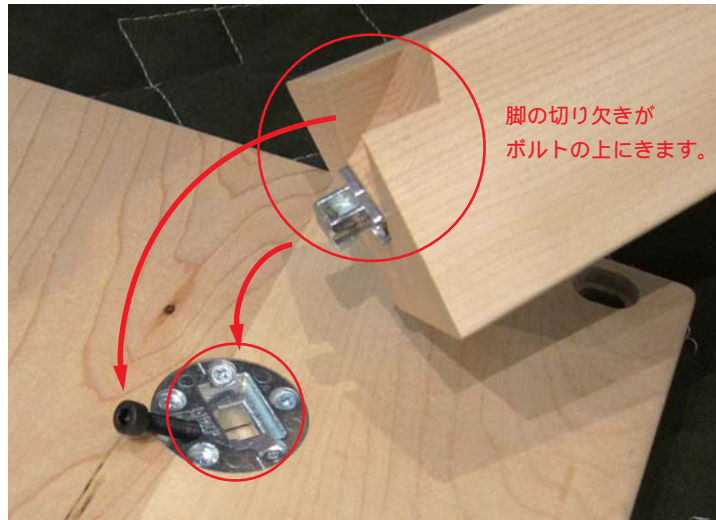
ボルトが飛び出していると脚の金具が中に入りません。



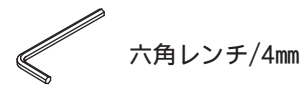
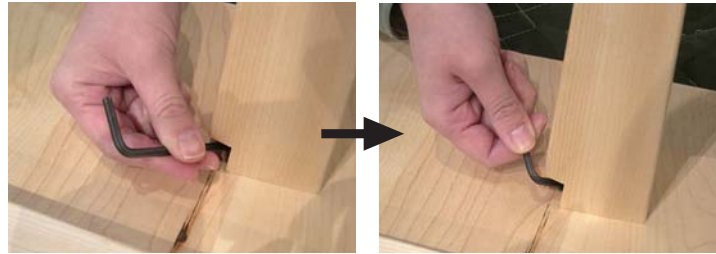
ボルトの先端が飛び出さなくなるまで、ボルトを回します。

②次に脚を取り付けます。

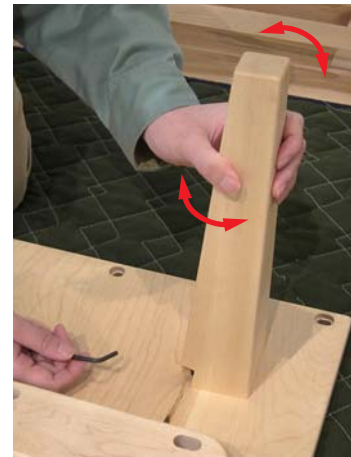
レッグジョイントに脚の金具を差し込みます。



③六角レンチを使いボルトをしっかりと締めます。



④写真のように脚をひねり、動かないか確認します。

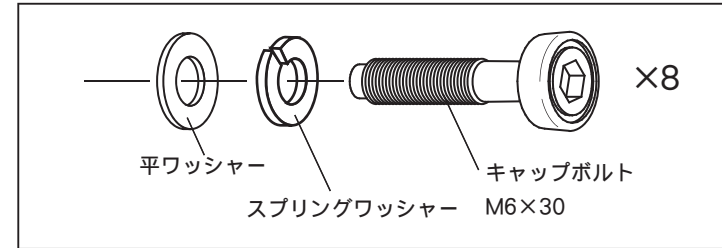


同様に4ヶ所全てに取り付けます。



2 座板にひじ部分を取り付けます。

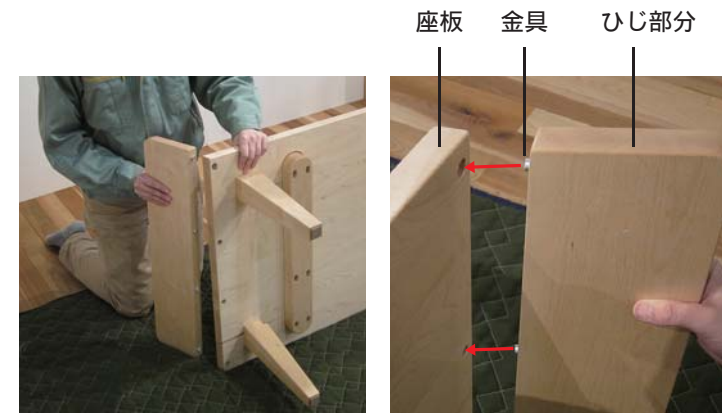
①はじめに組立金具を準備します。



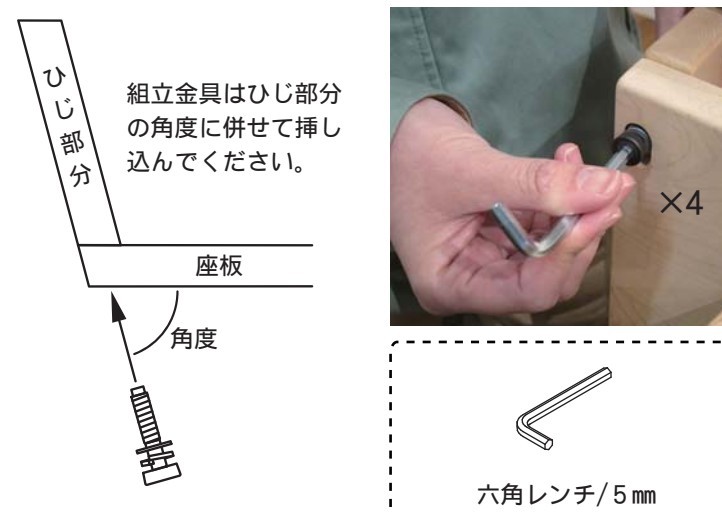
②写真のように座板を立てると作業が行い易くなります。この作業は必ず2名で行い、座板が倒れないようしっかりと支えてください。



③ひじ部分から飛び出ている金具が、座板の穴に収まるようにあわせませす。



④①で準備したキャップボルトを座板の裏側の穴から挿し込み、六角レンチで軽く締めます。4ヶ所すべてに行います。



⑤ひじ部分と座板の端をそろえてから、キャップボルトを4ヶ所ともしっかりと締めます。

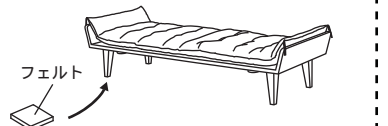


※材料の伸縮を考慮して、座面の穴はひじに打ち込まれた金具よりも広めに開いています。固定するには、座面とひじ部分の端をそろえてからボルトを締めてください。



⑥設置場所により必要な場合は、同梱のフェルトを脚裏に貼ります。

フローリングなど傷のつきやすい床でご使用される場合は、同梱のフェルトを脚の裏側に貼ってお使いください。



⑦本体を起こして完成です。

